



熊本県への支援

がんばれ熊本！応援しています

●下根中からの支援

6月28日、下根中学校の生徒が熊本県への義援金6万4,098円を根本市長に届けました。この義援金は福祉ボランティア委員会の生徒が中心になり、呼び掛け集めたものです。3年生の^{たかの にいな}高野仁慈さん、^{ほそ や あゆむ}細谷歩夢さん、^{あべ ゆうか}安部優花さんは「早く元の生活に戻ってくれば良いと思います」と話してくれました。



●子どもたちからの支援

6月23日にNPO法人ミラクルスポーツキングダム理事長市川^{いちかわ}慈寛氏と子どもたちが来庁し、牛久市社会福祉協議会へ熊本県への義援金を届けました。

同団体は牛久駅前で募金活動を行い、8万4,454円が集まりました。募金活動はくまもんの絵をプリントした自作の募金箱で行いました。



●義援金を熊本県へ送金

市では、熊本地震の被災者を支援するため4月19日より義援金を募集してきましたが、6月30日をもって終了しました。寄せられた義援金の総額は269万9,774円となり、熊本県知事口座あてに全額送金しました。皆さまの温かいご協力、ご支援ありがとうございました。

AIGプレゼンツMLBカップ2016東関東連盟大会で優勝

牛久リトル・マイナーチーム 全国へ

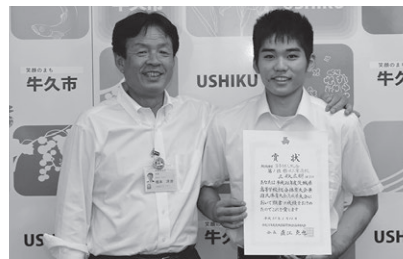
牛久リトルリーグ・マイナーチームが「AIGプレゼンツMLBカップ2016東関東連盟大会」で優勝し、6月24日に市長を表敬訪問しました。選手たちは8月に出場する全国大会について一人ひとり抱負を述べました。キャプテンでピッチャーの^{ほし ば ゆうせい}干場悠誠くん(中根小5年)は、「ピッチングでもバッティングでもチームを引っ張って行って全国制覇を狙いたい」と意気込みを語っていました。



高校総体優勝・体操

全国への切符をつかむ

6月12日に行われた茨城県高校総体・体操の部で勝田工業高等学校の三瓶^{さんべい ひろき}広樹(2年)さんが個人の総合優勝を果たしました。三瓶さんは牛久第一中学校出身で7月5日に市長に優勝とインターハイ出場の報告をしました。「練習は大変だけど、新しい技ができるようになるのはうれしい。大会の時はプレッシャーを感じるが、まずは予選突破を目指したい」と抱負を語りました。



関東高等学校テニス大会女子個人ダブルス 茨城県勢として初優勝の 快挙！インターハイへ

関東高等学校テニス大会が、6月12・13日に行われ、東洋大学附属牛久高等学校女子硬式テニス部の^{ひぐらし はるか}日暮春香(3年)さんと^{たてやま りな}立山里菜(2年)さんのペアが、女子個人ダブルスで茨城県勢として初優勝を果たしました。2人は6月22日に市長を表敬訪問し、「優勝できてびっくり。インターハイでは支えてくれた方々に感謝してプレーしたい」と語りました。





市と警察署が防犯カメラ協定を締結

安全で安心して暮らせるまちづくりのために

安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、牛久市は重点地域を選定し、平成28年度から継続的に街頭防犯カメラを整備します。これにあたり、6月20日、牛久市と牛久警察署は、防犯カメラ設置のために、継続的に必要な協力、情報共有、協議、検討などを行うこととし、連携してカメラ整備を推進するため協定を締結しました。

根本洋治牛久市長は「防犯カメラの設置は、事件・事故の抑止に効果的。予算の関係で、今回は1カ所2基の設置となったが、今後さらに設置を進め、商

工会とも協力していきたい」と話しました。また桑原充牛久警察署長は、「今回の協定は防犯対策の1つとして大変意義のあるもの。街頭での犯罪抑止になる。今後も協議しながら市民の安心、安全に務めていきたい」と語りました。



ひたち野交番連絡協議会地域安全点検 夏休みの事故防止の ために

7月13日、ひたち野交番連絡協議会(会長:板倉信夫氏)が、中根小学校区内の水難防止看板およびカーブミラーの点検・清掃を行いました。

夏休みに向けて地域の安全のため、協議会会員5人とひたち野交番警察官2人、牛久市役所職員2人で看板を点検し、1基を修繕するとともに、小学校周辺のカーブミラーを清掃しました。



駅マルシェ×informationラウンジ ひたち野うしく駅が 交流の場に

6月27日～7月29日の期間限定で、ひたち野うしく駅改札前に、市の情報を発信する「情報交流コーナー」が登場しました。

情報交流コーナーでは、地元商工店舗や事業所の紹介も行い、商品を求める人や市の情報を眺める人、電車の待ち時間に談笑する人などおいて、期間限定ながらもひたち野うしく駅に馴染み、ゆったりとした時間が流れていました。



寄付 温かい善意 ありがとうございます

6月27日、サイトウコーヒーのさいとうたかし 齋藤孝司氏から牛久市社会福祉協議会に32,920円の寄付をいただきました。本寄付は、今年1月5日～24日に、サイトウコーヒー併設タカシサイトウギャラリーにおいて実施された「新春チャリティー小品展2016」での売り上げの一部です。



青年海外協力隊

エクアドルへ派遣、 青少年育成活動に従事

独立行政法人国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊として7月7日からエクアドルへ派遣された市内在住の松田和人さんが、6月20日、出発を前に表敬訪問しました。

松田さんはチュンチ市役所に2年間派遣され、青少年育成活動に取り組む予定です。「日本青年の代表としてエクアドルの発展のために尽力したい」と抱負を語っていました。



甘いよ！「うしく河童西瓜」

6月24日に行われた「学校給食うしくの日」で、今年も茨城県銘柄推進産地指定を受けている「うしく河童西瓜」が登場しました。中根小学校の子どもたちは「今日の給食はとってもおいしい。スイカが大好きだからうれしい」と話してくれました。



◀残っていた3つのスイカをかけたじゃんけん大会も行われ、根本市長をはじめ20人が参加。見事スイカを勝ち取った児童は、「勝ち取ったスイカはとっても美味しい」とコメントしてくれました

大きくなあれ

6月7日、市内の若い農業者グループ「UFOクラブ」のメンバー、安部晋吾さんの農園に、今年も調理師のタマゴ達が農業体験にやってきました。

女化町の農園を訪れたのは、つくば栄養医療調理製菓専門学校(ひたち野東)の調理師学科の2年生です。梅雨空の中、9月に収穫を迎える落花生の播種(種まき)を賑やかに行いました。今年で6年目になる農業体験。安部さんは「1人でまくと丸1日かかる重労働なので、とても助かる。普段皆さんが調理する食材を育てる大変さを少しでも知ってもらえたら」と、話していました。



学生たちは広大な畑に種を一つ一つ手作業でまいた後、UFOクラブの皆さんと交流会を行いました

シャトーカミヤ神谷傳兵衛記念館一般公開へ

国重要文化財「シャトーカミヤ旧醸造場施設」災害復旧記念式典が7月1日に行われました。また同日、神谷傳兵衛記念館の一般公開が再開し、5年前の東日本大震災から蘇った姿をお披露目しました。オエノンホールディングス株式会社西永裕司代表取締役社長は、「牛久のランドマークとして、素晴らしい施設を今後も発展させていきたい」と語りました。



牛久一中生とゆるキャラたちが、安全運転を呼び掛け

7月20日、「夏の交通事故防止県民運動キャンペーン」が栄町3丁目交差点で実施されました。

参加者は運転者・歩行者にチラシ・啓発品を配布し、シートベルトの着用と交通事故防止を呼び掛けました。参加した牛久第一中学校3年の藤井絢さんは

「車の人が手を振ってくれたので楽しく啓発活動をすることができた。夏休み中、外出する機会が増えるのでいつも以上に交通安全に気を付けたい」と話していました。



◀茨城県警キャラクター「ひばりくん」や牛久一中のゆるキャラ「いちの、いちろう、いちこ」も駆けつけました

広報うしく6月1日号33ページ「まちの話題」におきまして、牛久一中ゆるキャラ登場の記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤「いちろう、いちか、いちの」 正「いちろう、いちこ、いちの」

(仮称)牛久市立ひたち野うしく中学校の建設用地

新設中学校の用地、売買契約が成立



1 建設用地地図(Googleマップより)

2 売買契約書を取り交す、根本市長と瀧井社長(タキイ種苗株本社(京都市)にて)

(仮称)牛久市立ひたち野うしく中学校の建設用地について、牛久市東端穴町1341番1他15筆(タキイ種苗株牛久農場跡地)を、総面積47,038.75㎡、総額452,833,747円で購入するため、7月13日、タキイ種苗株(代表取締役社長瀧井傳一氏)と土地売買契約を締結しました。

今後については、平成28年度に基本設計、平成29年度に詳細設計および造成工事、平成30年度・31年度の2カ年で校舎等の工事、そして、平成32年4月に開校という計画で進めてまいります。

今月の
たいへんよくできました

下根保育園のお友だち

ぞうぐみ

お揃いの法被とねじり鉢巻姿。
かっこいいね。

下根保育園のお友だちは竹太鼓を演奏してくれました。これは夕涼み会の恒例行事で、毎年、年長組のお友だちがお家の人と他のクラスのお友だちの前で披露します。これまでは、お兄さん、お姉さんの演奏する姿を見て竹太鼓に憧れていたぞうぐみの子どもたち。今年は自分たちの出番だとやる気満々。「やあっ!」の掛け声とともに勢いよく竹を叩きます。

夕涼み会当日の演奏披露も大成功! たくさんの拍手が園庭に響き渡りました。